

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

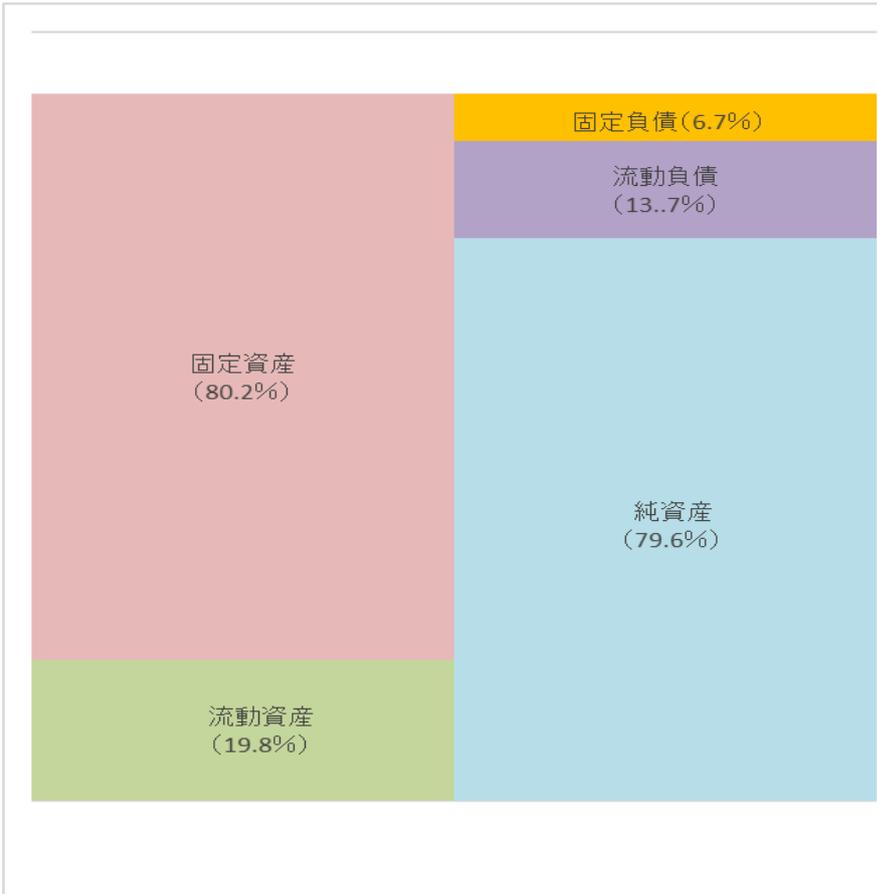
(単位：千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6,635,985	6,712,712	△76,727
有形固定資産	6,310,708	6,406,277	△95,569
土地	4,148,026	4,148,026	0
建物	1,872,125	1,967,880	△95,755
その他の有形固定資産	290,557	290,371	186
特定資産	55,000	55,000	0
その他の固定資産	270,277	251,435	18,842
流動資産	1,640,495	1,693,653	△53,158
現金預金	1,563,076	1,639,660	△76,584
その他の流動資産	77,419	53,993	23,426
資産の部合計	8,276,480	8,406,365	△129,885

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	553,982	618,654	△64,672
長期借入金	179,706	224,868	△45,162
その他の固定負債	374,276	393,786	△19,510
流動負債	1,136,036	1,268,949	△132,912
短期借入金	45,162	66,532	△21,370
その他の流動負債	1,090,874	1,202,417	△111,542
負債の部合計	1,690,018	1,887,603	△197,584

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	9,143,966	9,134,605	9,361
第1号基本金	8,949,966	8,940,605	9,361
第3号基本金	55,000	55,000	0
第4号基本金	139,000	139,000	0
繰越収支差額	△2,557,504	△2,615,843	58,339
純資産の部合計	6,586,462	6,518,762	67,700
負債及び純資産の部合計	8,276,480	8,406,365	△129,885

## ■貸借対照表比率



### 《資産の部》

有形固定資産については、授業用パソコンやプロジェクターの取得、教職員のパソコンの更新がありました。廃棄、除却、減価償却により前年度末より減少しています。

その他の固定資産の増加は、有価証券の購入によるものです。

流動資産については、前年度末に銀行からの借入により増加した現金預金が、未払金の支払いや借入金の返済により減少しています。退職金財団交付金の未交付額の増加により、未収入金は増加しました。

その結果、資産総額は82億7,600万円となり、1億3,000万円減少しました。

### 《負債の部》

固定負債は長期借入金を短期借入金に振り替えた分、減少しています。また、退職給与引当金も減少しました。

流動負債については、平成30年度末は短期大学のリニューアル工事といった特殊事情により未払金が増加しましたが、本年度末は減少しています。

負債総額は16億9,000万円で、1億9,800万円減少しました。

### 《純資産の部》

第1号基本金は前年度末より936万円増加し、基本金総額は91億4,400万円となりました。繰越収支差額は、前年度末の△26億1,600万円から当年度収支差額5,800万円分増加し、△25億5,800万円となりました。

純資産合計は、65億8,600万円となり、前年度より6,800万円増加しました。